



**TAIYO NIPPON SANSO**  
The Gas Professionals

# 2019年3月期 第2四半期 決算補足資料

**大陽日酸株式会社**  
**2018年10月31日**

# 目次

## 1. 2019年3月期 第2四半期業績

- 1) 業績概要
- 2) セグメント別業績

## 2. 2019年3月期 通期業績予想

- 1) 通期業績予想
- 2) セグメント別通期業績予想

## 3. 参考資料

- 1) 非経常収益・費用明細
- 2) 重要経営指標（連結）
- 3) 業種別売上割合
- 4) 大陽日酸のガス供給体制



# 1 - 1. 業績概要

単位：億円	18/3月期 2Q実績 利益率	19/3月期 2Q実績 利益率	前年 同期比 増減率	19/3月期 2Q公表値 利益率
<b>売上収益</b>	<b>3,057</b>	<b>3,294</b>	<b>+237</b> +7.8%	<b>3,280</b>
<b>コア営業利益</b>	<b>293</b> 9.6%	<b>281</b> 8.5%	<b>-12</b> -4.0%	<b>305</b> 9.3%
非経常損益	2	8	+6	7
<b>営業利益</b>	<b>296</b> 9.7%	<b>289</b> 8.8%	<b>-7</b> -2.2%	<b>312</b> 9.5%
金融損益	-19	-18	+1	
<b>税引前四半期利益</b>	<b>276</b>	<b>270</b>	<b>-6</b>	
法人所得税	-93	-83	-10	
四半期利益	183	187	+4	190
(四半期利益の帰属)				
<b>親会社の所有者に帰属する四半期利益</b>	<b>176</b> 5.8%	<b>176</b> 5.4%	<b>+0</b> +0.0%	<b>180</b> 5.5%
非支配持分に帰属する四半期利益	6	10	+4	

● 為替換算の影響（USD→円）：前期2Qレート 111.29円 当期2Qレート 110.71円

→影響額 売上収益▲10億円、コア営業利益▲1億円

● 2019年3月期 2Q実績にて、欧州事業買収に関連するアドバイザー費用として13億円を計上しております。



**TAIYO NIPPON SANSO**  
The Gas Professionals

# 1-1. 業績概要

## 【売上収益】

単位：億円	18/3期 2Q実績	19/3期 2Q実績	増減率
国内ガス事業*	1,587	<b>1,719</b>	+8.3%
米国ガス事業	843	<b>914</b>	+8.4%
アジア・オセアニアガス事業	495	<b>523</b>	+5.7%
サーモス事業*	130	<b>135</b>	+4.1%
合計	3,057	<b>3,294</b>	+7.8%

## 【営業利益】

単位：億円	18/3期 2Q実績	19/3期 2Q実績	増減率
国内ガス事業*	146	<b>127</b>	-13.6%
米国ガス事業	64	<b>68</b>	+7.4%
アジア・オセアニアガス事業	48	<b>63</b>	+31.3%
サーモス事業*	42	<b>45</b>	+4.9%
消去又は全社※	-9	<b>-23</b>	-
コア営業利益 計	293	<b>281</b>	-4.0%
非経常損益	2	<b>8</b>	-
営業利益 計	296	<b>289</b>	-2.2%

※2019年3月期 2Q実績「消去又は全社」にて、欧州事業買収に関連するアドバイザー費用として13億円を計上しております。

\*2019年3月期より「サーモス他事業」セグメントに計上されていたサーモス事業以外の他事業を「国内ガス事業」セグメントへ移管しております。

また、比較基準を揃えるために当該移管分を組み換えて表示しております。



**TAIYO NIPPON SANSO**  
The Gas Professionals

## 1-2. セグメント別業績：国内ガス事業

単位：億円			18/3月期 2Q	19/3月期 2Q	増減率
売上収益	産業ガス	バルク	399	<b>404</b>	+1.2%
		オンサイト	245	<b>353</b>	+44.0%
		パッケージガス	54	<b>54</b>	-1.3%
		ハードグッズ	109	<b>121</b>	+11.2%
		機器・プラント	190	<b>191</b>	+0.1%
		メディカル	105	<b>106</b>	+0.9%
		産業ガス 計	1,105	<b>1,231</b>	+11.4%
	エレクトロニクス	ガス	241	<b>231</b>	-4.3%
		機器・工事	108	<b>114</b>	+5.2%
		エレクトロニクス 計	350	<b>345</b>	-1.4%
	エネルギー	LPガス	117	<b>130</b>	+10.4%
		関連機器	13	<b>12</b>	-7.5%
		エネルギー 計	131	<b>143</b>	+8.6%
売上収益 合計			<b>1,587</b>	<b>1,719</b>	<b>+8.3%</b>
セグメント利益			<b>146</b>	<b>127</b>	<b>-13.6%</b>

### 売上収益増減要因

- ・オンサイト：JFEサンソセンター倉敷工場の収益が貢献
- ・ハードグッズ：レーザー切断機の販売好調（金属加工向け）
- ・エレクトロニクスガス：一部の製品分野向けの出荷が軟調

### セグメント利益増減要因

- ・原油価格上昇によるコスト増加
- ・炭酸ガスの原料ガス不足等によるコスト増加
- ・エレクトロニクスガス：一部の製品分野向けの出荷減による減益



**TAIYO NIPPON SANSO**  
The Gas Professionals

## 1-2. セグメント別業績：米国ガス事業

単位：億円			18/3月期 2Q	19/3月期 2Q	増減率
売上収益	産業ガス	バルク	355	399	+12.2%
		オンサイト	44	47	+5.8%
		パッケージガス	224	229	+2.3%
		ハードグッズ	161	177	+9.8%
		産業ガス 計	786	853	+8.5%
	エレクトロニクス	ガス	39	34	-13.1%
		機器・工事	18	27	+50.4%
エレクトロニクス 計		57	61	+6.9%	
	<b>売上収益 合計</b>	<b>843</b>	<b>914</b>	<b>+8.4%</b>	
	<b>セグメント利益</b>	<b>64</b>	<b>68</b>	<b>+7.4%</b>	

※為替換算による影響

売上収益▲4億円 セグメント利益▲0億円

### 売上収益増減要因

- ・バルク：セパレートガスの出荷増、炭酸ガスは生産能力増強もあり出荷増
- ・ハードグッズ：建設・エネルギー産業向けの販売好調
- ・エレクトロニクス機器：半導体関連機器の販売増

### セグメント利益増減要因

- ・産業ガス関連は全般的に好調。  
バルク、パッケージ、ハードグッズの増収による増益



# 1-2. セグメント別業績：アジア・オセアニアガス事業

単位：億円			18/3月期 2Q	19/3月期 2Q	増減率
売上収益	産業ガス	バルク	174	210	+20.9%
		オンサイト	14	15	+6.5%
		パッケージガス	26	26	-0.8%
		ハードグッズ	23	25	+7.2%
		機器・プラント	63	78	+24.3%
		産業ガス 計	302	356	+17.9%
	エレクトロニクス	ガス	156	145	-7.2%
		機器・工事	36	22	-39.7%
		エレクトロニクス 計	193	167	-13.4%
売上収益 合計			495	523	+5.7%
セグメント利益			48	63	+31.3%

※為替換算による影響

売上収益 ▲7億円 セグメント利益▲1億円

## 売上収益増減要因

- ◆産業ガス関連
  - ・ Leeden NOXでは安全器具の販売が好調
  - ・ 中国産業ガス、フィリピンで増収
- ◆エレクトロニクス関連
  - ・ 台湾で機器・工事が減収

## セグメント利益増減要因

- ◆産業ガス関連
  - ・ Leeden NOXでの増収による増益
  - ・ 中国、フィリピンでの増収による増益
- ◆エレクトロニクス関連
  - ・ 減収だが、利益はほぼ横ばい



**TAIYO NIPPON SANSO**  
The Gas Professionals

## 1-2. セグメント別業績：サーモス事業

単位：億円		18/3月期 2Q	19/3月期 2Q	増減率
売上収益	国内	113	113	-0.4%
	アジア	16	22	+34.7%
	売上収益 合計	130	135	+4.1%
セグメント利益		42	45	+4.9%

※為替換算による影響

売上収益+0億円 セグメント利益+0億円

### 売上収益増減要因

- ・国内：2Qで主力のケータイマグ・スポーツボトルの販売が回復
- ・海外：韓国での販売は順調

### セグメント利益増減要因

- ・国内：販売回復により2Qでは増益
- ・海外：持分法適用会社の利益が改善





## 2-1. 2019年3月期 通期業績予想

単位：億円	18/3月期 通期実績 利益率	19/3月期 通期予想 (5/9発表) 利益率	前期比 増減率
<b>売上収益</b>	<b>6,462</b>	<b>6,700</b>	<b>+238</b> +3.7%
<b>コア営業利益</b>	<b>600</b> 9.3%	<b>640</b> 9.6%	<b>+40</b> +6.6%
非経常損益	-1	5	+6
<b>営業利益</b>	<b>598</b> 9.3%	<b>645</b> 9.6%	<b>+47</b> +7.7%
金融損益	-39	-45	-6
<b>税引前利益</b>	<b>558</b>	<b>600</b>	<b>+42</b>
法人所得税	-51	-180	+129
当期利益	507	420	-87
(当期利益の帰属)			
<b>親会社の所有者に帰属する当期利益</b>	<b>489</b> 7.6%	<b>400</b> 6.0%	<b>-89</b> -18.2%
非支配持分に帰属する当期利益	18	20	+2

● 想定為替レート (USD→円) : 110円 ※2018年3月期 通期レート 110.70円

● 2018年3月期では、米国子会社で繰延税金負債の取崩しが発生し、法人所得税が 122億円減少



**TAIYO NIPPON SANSO**  
The Gas Professionals

## 2-2. 2019年3月期 セグメント別通期業績予想

### 【売上収益】

単位：億円	18/3期 通期実績	19/3期 通期予想 (10/31発表)	増減率	19/3期 通期予想 (5/9発表)
国内ガス事業*	3,450	<b>3,550</b>	+2.9%	3,600
米国ガス事業	1,726	<b>1,810</b>	+4.8%	1,750
アジア・オセアニアガス事業	1,031	<b>1,070</b>	+3.7%	1,070
サーモス事業*	253	<b>270</b>	+6.5%	280
合計	6,462	<b>6,700</b>	+3.7%	6,700

### 【営業利益】

単位：億円	18/3期 通期実績	19/3期 通期予想 (10/31発表)	増減率	19/3期 通期予想 (5/9発表)
国内ガス事業*	313	<b>303</b>	-3.4%	318
米国ガス事業	135	<b>144</b>	+6.2%	140
アジア・オセアニアガス事業	92	<b>121</b>	+31.0%	107
サーモス事業*	77	<b>90</b>	+16.1%	93
消去又は全社	-18	<b>-18</b>	-	-18
コア営業利益 計	600	<b>640</b>	+6.6%	640
非経常損益	-1	<b>5</b>	-	5
営業利益 計	598	<b>645</b>	+7.7%	645

\*2019年3月期より「サーモス他事業」セグメントに計上されていたサーモス事業以外の他事業を「国内ガス事業」セグメントへ移管しております。

また、比較基準を揃えるために当該移管分を組み換えて表示しております。

(参考資料)



## 非経常収益・費用明細

単位：億円	18/3月期 2Q	19/3月期 2Q	前年 同期比
コア営業利益	293	281	-12
<b>非経常損益</b>	<b>2</b>	<b>8</b>	<b>+6</b>
営業利益	296	289	-7

### 【非経常収益・費用明細】

18/3月期 2Q実績		19/3月期 2Q実績	
明細	金額	明細	金額
国内土地売却益	+2億円	国内土地売却益	+9億円
		その他	-1億円
<b>合計</b>	<b>2億円</b>	<b>合計</b>	<b>8億円</b>

## 重要経営指標（連結）

	18/3月期 2Q実績	19/3月期 2Q実績	18/3月期 通期実績	19/3月期 通期予想
基本的 1 株当たり当期利益	40.83円	40.85円	113.04円	92.43円
海外売上収益比率	44.4%	44.4%	43.3%	-
ROE	-	-	13.3%	9.6%
ROCE	-	-	8.4%	8.5%
一株当たり年間配当金	-	-	23円	24円
配当性向	-	-	20.3%	26.0%
設備投資（工事ベース）	272.82 億円	347.30 億円	625.69 億円	790.00 億円
投融資	28.90 億円	51.68 億円	45.56 億円	-
減価償却費	214.43 億円	229.23 億円	432.66 億円	470.00 億円
有利子負債残高	3,486.08 億円	3,435.49 億円	3,269.59 億円	3,500.00 億円
純有利子負債残高	3,006.20 億円	2,885.80 億円	2,749.68 億円	3,000.00 億円

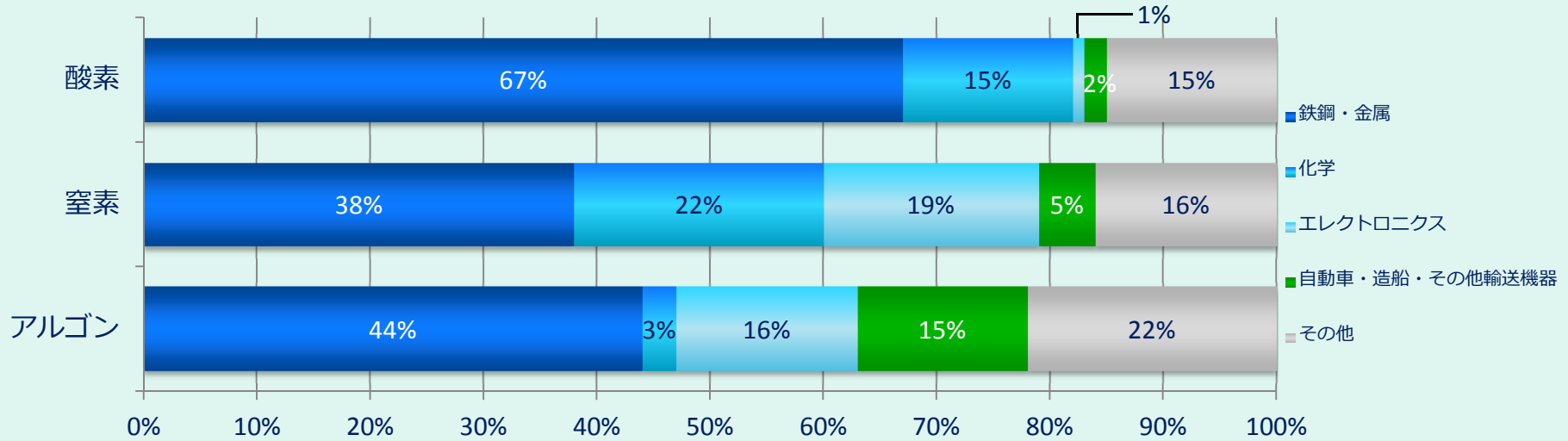
- 2018年3月期 通期では、米国での税制改革法における連邦法人税率の引下げにより、法人所得税が大幅に減少する影響を除いた場合、「1株当たりの当期純利益 84.87円」「ROE 10.1%」「ROCE 8.5%」「配当性向 27.1%」となります。



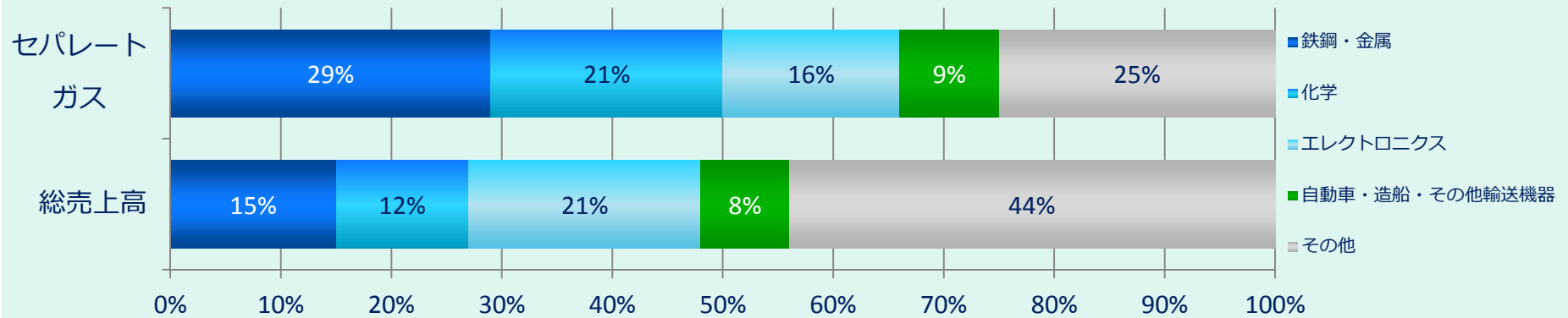
**TAIYO NIPPON SANSO**  
The Gas Professionals

# 業種別売上割合

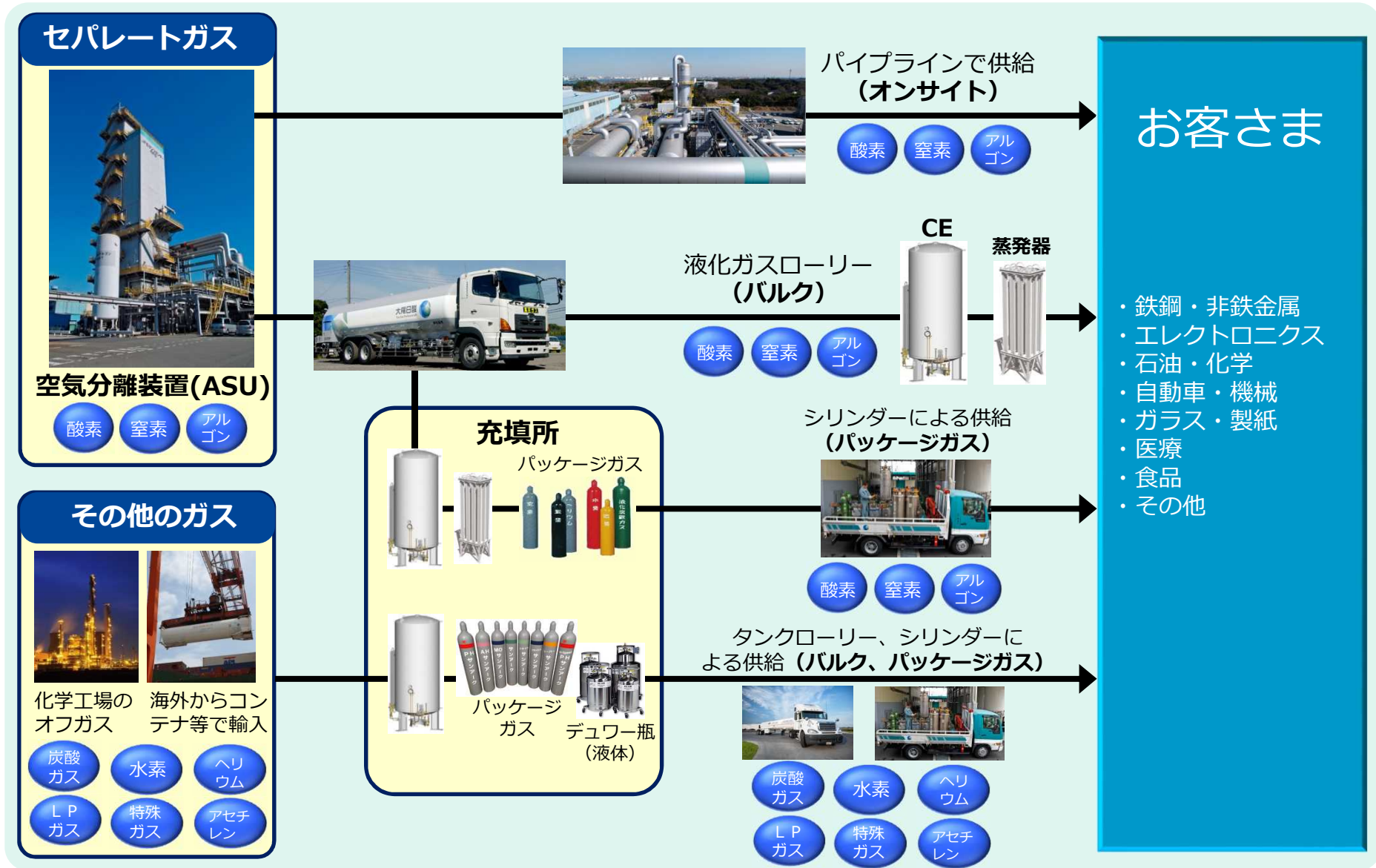
## 【業種別売上数量割合】



## 【業種別売上収益割合】



# 大陽日酸のガス供給体制



## 注意事項

- 本資料は、証券取引上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料には将来に関する計画や戦略、業績に関する予想や見通しが記述されております。これらは現時点で入手可能な情報により当社が判断、想定したものであり、実際の業績はさまざまなリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度などがございますが、これらに限りません）を含んでおります。
- このため、現時点での見込みとは異なる可能性がございまして、ことをお含みおきいただき、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますよう、お願い致します。

